

ブローバッククリーナー 取扱説明書

本書はいつでも利用出来るように大切に
保存し、必要なときにお読み下さい。

株式会社 ブローバック

1 はじめに

ブローバッククリーナーは圧縮空気を利用したクリーナーです。取り扱いが容易な上抜群の性能を備えています。ご使用前に必ず本書を最後までお読み頂き、特に下記のシンボルマークおよびシグナルワードとその意味を充分にご認識とご理解の上正しくご活用下さい。

シンボルマーク・シグナルワードとその意味

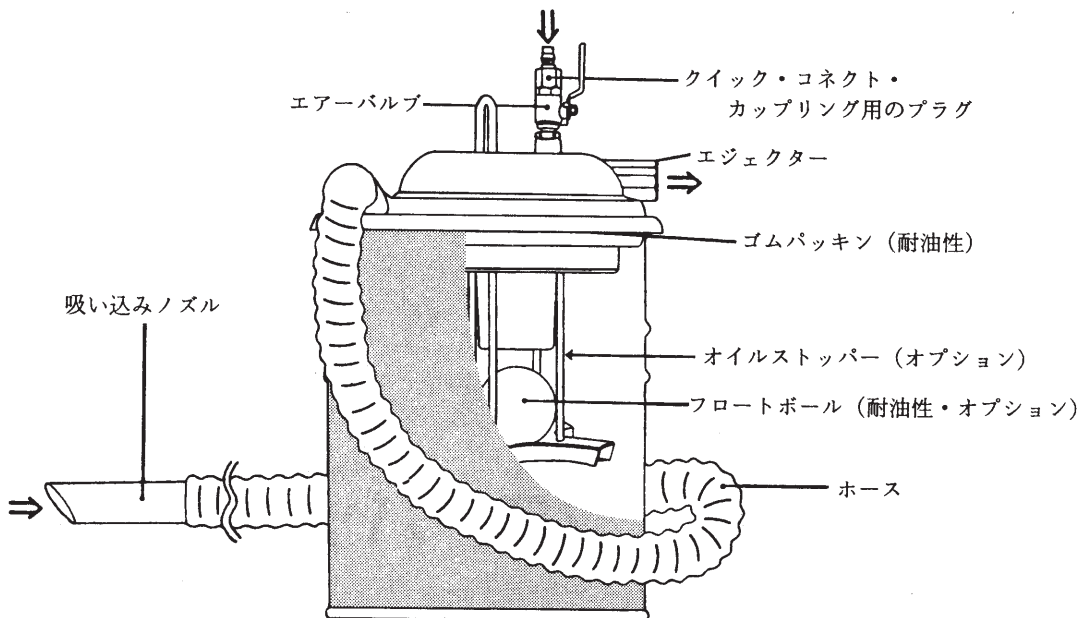
△ 警告	必ず実行して頂く『強制警告』です
△ 注意	気を付けて頂きたい『注意喚起』です

2 仕様

型式	ホース	吸込ノズル
V 300	φ 25 × 2 m (耐油性)	φ 25 × 30 cm (アルミ)
V 300 H	〃	〃
V 500	φ 32 × 2 m (〃)	φ 32 × 30 cm (〃)
V 500 H	〃	〃
V 530 W	φ 38 × 2 m (〃)	φ 38 × 30 cm (〃)
V 550 W	φ 50 × 2.5 m (〃)	φ 50 × 50 cm (〃)

(※ エアーバルブは3/8"を使用しています)

3 各部の名称



4 ご使用の前に

- ① パール缶について 缶は痛みの少ないもので縁に凹凸や変形のない肉厚のものをご用意下さい。特にHタイプは高真空のため潰れるおそれがありますので必ず肉厚の専用缶をご用意下さい。
- ② 圧縮空気について コンプレッサーはV300・V300Hは3馬力以上、V500・V500H・V530W・V550Wは5馬力以上でご使用下さい。なお他機との併用の場合、圧力低下にご注意下さい。使用圧力は4～6 kg/cm²が適当です。圧力が高いと真空度が上がり缶が潰れるおそれがあります。
- ③ エアースホースについて 3/8"（但しエアバルブが1/2"の場合は1/2"）以上の太いホースをご使用下さい。ホースが細いと圧力が落ちて機能が低下します。
- ④ クイック・コネクト・カップリングについて 日東工器製ハイカプラ30■SH（但しエアバルブ1/2"の場合は400■SH）をご用意下さい。
- ⑤ 型式V530W・V550Wについて 本機種に限りエアバルブ1/2"の使用により真空度・消費量約30%、吸込量約15%アップします。この場合本体の加工が必要となりますのでご相談下さい。

5 使用方法

- ① パール缶に本機をのせ、本機のゴムパッキンの溝にパール缶の縁がピッタリ入るようにセットして下さい。ピッタリ入らない場合は良い缶と交換して下さい。缶の縁に凹凸や変形があると密閉しないので機能が低下します。
- ② エアバルブを閉じて、クイック・コネクト・カップリングで圧縮空気を接続し、エアバルブを開いて下さい。エジェクターから空気が吹き出して吸い込みます。吸い込みノズルは、主ノズルと角ノズルの2種類ありますので吸い込む場所によって使い分けて下さい。ノズルの取り替え方法は、ホースを左手にノズルを右手に持ち、ホースに向かって時計回りにノズルを回して下さい。

6 使用上の注意

△ 警告

- ① 圧縮空気によるクリーナーですから爆発性物質の吸引も可能ですが、この場合必ずアースをとって下さい。

△ 警告

- ② 溶剤・薬品の吸い込みには適しませんが、万一溶剤などを吸い込む場合は室内の換気には充分ご注意下さい。なおこの場合ホース等適応品と交換する必要がありますのであらかじめご相談下さい。

△ 注意

- ③ 吸い込み対象物の温度は60℃以下でご使用下さい。60℃以上でのご使用を希望する場合はあらかじめご相談下さい。

△ 注意

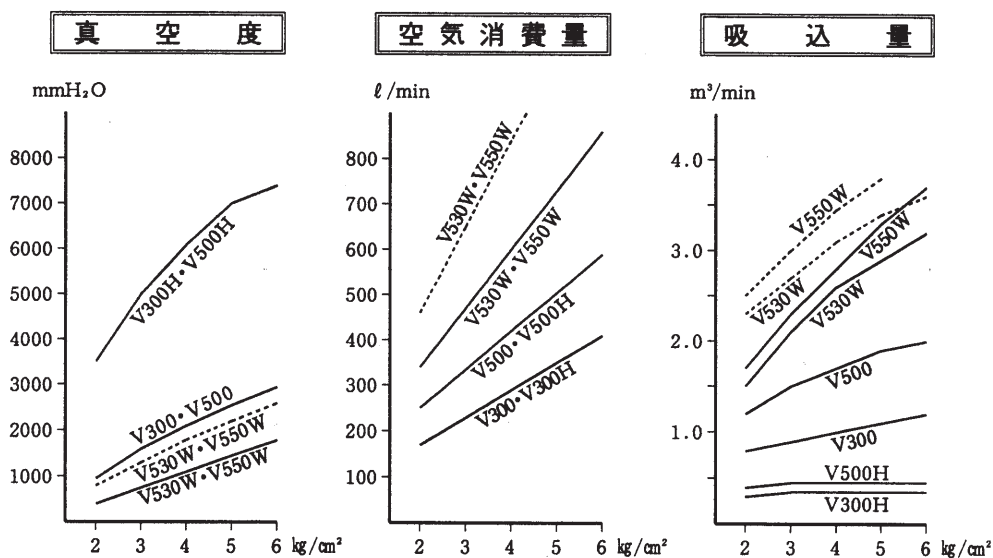
- ④ エジェクターからの空気の吹き出しは強力です。エジェクターの方向にご注意下さい。また吸い込み中、缶が満杯になるとエジェクターから吸い込み物を吹き出す事がありますから特にご注意下さい。液体を取り扱う場合は別売りのオイルストッパーを、粉体の場合はフィルターセットをご使用下さい。

- ⑤ クイック・コネクト・カップリング(プラグ)の中にストレーナーが入っています。ストレーナーにゴミなどが詰まると機能が低下しますから時々石鹼水で洗って下さい。ストレーナーはプラグから抜き取らないで、そのまま洗って下さい。

7 オプション (別売り)

- ① オイルストッパー 液体を吸い込む時に使用します。缶が満杯になるとフロートボールが作動して吸い込みを止めます。
- ② フィルターセット 粉体の吸い込みの時使用します。
- ③ エジェクターニードル(S) 真空度を上げたい時に使用します。これの使用により真空度は標準時の約50%アップしますが液体吸引専用となります。なおこの場合や使用空気圧が高い場合、ペール缶が潰れやすいので肉厚の専用缶をご使用下さい。
- ④ サイレンサー 騒音を下げたい時に使用します。(空気圧 6 kg/cm^2 の時、騒音は約15%低下しますが真空度約5%、吸込量約3%共に低下します)

8 参 考



9 お 願 い

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談はご購入店又は下記へお申し付け下さい。

株式会社 ブローバック 丸子工場

長野県小県郡丸子町藤原田字大清水 (TEL 0268・67・2523)

('95.10)